

# 元祖 モリモリ書店

令和2年度 愛知教育大学附属岡崎中学校 読書だより

マイ・ジエンドのノベルダムも  
とてもよい感じだぞい

第75話 R03.02.05(金)  
「もしもあなたの大切な人が  
傷ついていたら…」

★今回、紹介する本は、『天気の良いれば訪ねて行きます』（著/イ・ドウ、訳/清水博之、出版/アチーブメント出版）。

2020年に韓国ドラマとして放映された作品の原作本。傷ついた心をそっと癒やしてくれる、あたたかなラブストーリー（たまにはこんな本を紹介してもよいですね?）。

韓国の田舎にひっそりとある「グッドナイト書店」という小さな本屋さんが舞台。雪に囲まれるひと冬をとおして、店主である青年と、久しぶりに故郷に戻ってきた幼なじみの女性の温かな関わりを描いています。書店の描き方もとってもすてきです。

まるで、雪の降る田舎に自分がいるかのような、ゆったりとして心穏やかな気持ちになれるのがよいです。傷つくことを怖れたり、傷つくことに疲れしたりした人の心をそっと包んでくれるような優しい物語です。最近、韓国文学がよく出版されていますが、その入口としてもよいのではないかと。ぜひ。



ドラマ版もなかなかあもしろそうそう、アチーブメント出版

雪にかこまれて、  
おたやかに生きることで、  
見えてくるものは

★どこであれ、  
★自分がいれば、  
そこが自分の  
場所なのだ。  
★自分が自分として  
しっかり生きていけば、  
自分自身が空間となり、  
場所そのものとなる。

本をとおして、  
他者の存在を  
自分自身を受入れた

★自分  
どの場所にも  
いざかたんと  
関係しやない。